



特定非営利活動法人

たはら国際交流協会広報誌

Tahara International Association



Bridge

かけ橋

第 104 号
2018.12月

田原市田原町汐見5番地
(田原文化会館内)

Tel ▶ 0531-22-2622

Fax ▶ 0531-22-2625

E-mail ▶ info@tahara-tia.jp

たはら国際

検索

昆山市をたずねて

団長 / 渡邊 長一

10月15日から18日の第26回市民海外派遣は、昆山市との友好とこれからの課題を追う旅でした。

今までに数回中国を訪れて、上海をはじめ、他の都市の様子がかなり変化してきたような気がしました。まず、以前より都市整備が進み、クリーンな環境になりつつあります。中国は排気ガスが減少し、空が青く見えるようになり、街を走っているバイクが電動化し、バスもバッテリー車が増加していました。リニアが空港と上海の街をつなぎ、高速鉄道がより、この国の移動をスムーズにしています。

田原市との交流を通して、赤羽根地域での農業研修や、渥美病院での看護研修の体験をされた昆山市民の皆さんと交流会でお会いしました。昆山市民の代表の話を聞く機会を得て、懐かしさとその当時の思い出を聞くことができました。

これからの双方の市民交流が、農業や医療分野の交流だけでなく、民間レベルでの交流を通して、より深い相互理解を進めてほしいと思えました。また、実際に目で見て、多くの市民の交流が進んでほしいとも思いました。

参加して、中国の歴史と文化の深さを学習し、お互いの国の発展に寄与すれば最高だと思う旅でした。



派遣団員と昆山市の田原市への研修生等

たはらの you in 上海

周小燕 さん

プロフィール

出身国 ▶ 中国 安徽省 在日期間 ▶ 2014年7月～2017年6月

市民海外派遣で昆山市に行く機会を得たので、3年間「にほんご教室」に通っていた生徒と、上海で会う約束をした。約束の時間に上海賓館に行くと「教室のみんなは元気ですか」と、笑顔が見えた。彼女は今、教室で学んだ日本語を活かし、上海市内のホテルでフロント業務をしている。

日本の思い出を尋ねると「1年半くらい過ぎた頃に父が亡くなったので、帰りたかったが我慢した。これが一番辛い出来事。その他は楽しかった。仕事や生活の面でも、日本人は、聞けば何でも親切に教えてくれた。また教室のみんなと一緒に、お花見し、料理を作ったり、旅行したり、祭りに参加したりして、楽しい思い出がいっぱい。「私の性格は日本に行ったらおとなしくなりましたよ。また日本に行きたい。一番の友達になったSさんの結婚式には、絶対に行きます」と話す。

笑顔で話す彼女の姿を見るにつれ、一人と一人の小さなつながりが、確実に国際交流を積み上げていく、ことを実感させてくれた YOUであった。(清水)



ホテルのフロントで働く周さん

多文化研修会（日帰りバスツアー）参加者募集

田原市在住・在勤の外国人に「もっと日本を知って楽しんでもらいたい」日本人には「日本の良いところを再発見してもらいたい」ということで、今年も日帰りバス旅行を企画しました。今年度の行き先は奈良「世界遺産 東大寺・興福寺・春日大社」です。これはもう「行くシカない！」

日 時 ▶ 平成31年 2月17日(日)

会 費 ▶ 大人 / 6,000円 4歳～小学生 / 3,000円 幼児 / 500円(会員・外国人以外は1,000円増し)

集合場所 ▶ 田原・赤羽根・渥美の3カ所 募集定員 ▶ 160名

申 込 ▶ たはら国際交流協会 事務局(1月に渥美、赤羽根で出張受付を行います。)

そ の 他 ▶ 定員になり次第締め切ります。



東大寺



法人会員・団体会員のご紹介

田原市商工会 / 田原日韓親善協会 / 田原市体育協会 / 田原市文化協会 / 田原市スポーツ少年団 / 田原市小中学校PTA 連絡協議会 / 成章高等学校 / 渥美農業高等学校 / 福江高等学校 / 田原市小中学校校長会 / 田原ロータリークラブ / 田原パシフィックロータリークラブ / 渥美ロータリークラブ / (一社) 田原青年会議所 / 田原風保存会 / 田原ライオンズクラブ / (公) AFS 東三河支部